

# 歴史民俗資料館だより

令和7年7月号 文月 仙台市歴史民俗資料館



〒983-0842 仙台市宮城野区五輪 1-3-7 TEL 022-295-3956 FAX 022-257-6401

## 企画展「はきものの民俗」 7/6（日）までです！！

4月26日から開催し、好評を博してきた企画展「はきものの民俗」が間もなく最終日を迎えます。

企画展では、草鞋など藁等で作られるはきものや、多様な種類のある下駄などを生業、信仰、芸能、遊び、雪国などの視点から仙台地方の例を中心に紹介しています。

お見逃し無いように、ぜひ当館に足をお運びください。

### ◆関連イベント

ミニ講座「足元に見るくらしの変化」

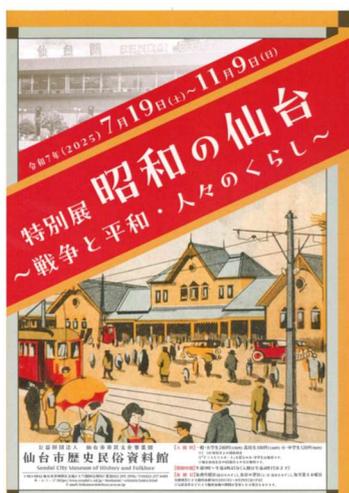
講師：当館学芸員

6月29日（日）14:00～15:00

※参加は予約不要です。入館料が必要となります。



## 特別展「昭和の仙台」～戦争と平和・人々のくらし～



展示期間：7月19日（土）～11月9日（日）

昭和元年（1926）から100年、第2次世界大戦の終戦から80年という年にあたり、昭和という一時代の中で変化した仙台の街の風景と人々のくらしの道具の変化についてご紹介します。

旧城下町のたたずまいを残した昭和10年代の街並みが戦災と戦後の復興で姿を変え、家事の多くを手作業に依っていた昭和30年代頃までのくらしが戦後の復興に続く高度経済成長期に普及した家電製品によって便利になりました。

昭和という一時代の中での街の風景とくらしの変化について考えます。

※特別展の詳細は、ホームページでご確認ください。

## 季節展示「七夕と盆」を開催します。 7月5日(土)～8月31日(日)



明治時代以降盛んになった「仙台七夕まつり」の変遷を、大正から昭和にかけての写真や絵葉書などからたどります。また、仙台地方の七夕・盆行事を実物資料やレプリカ等でご紹介します。ぜひ、ご覧ください。

## 歴史民俗資料館サポーター養成講座 受講者募集！！



仙台市歴史民俗資料館では、小学校の学校見学の展示ガイド、イベントの準備や補助等をしてくださるサポーター（ボランティア）を募集しています。養成講座への参加を通して、仙台市歴史民俗資料館の展示等から仙台地方の歴史・民俗について学び、ご自身の生涯学習の場として役立ててください。サポーター登録後は、サポーター会の皆さんや当館の学芸員と交流の機会をもちます。

### ■ 養成講座の日程

- 第1回 7月12日(土) 10:00～11:00 「仙台市歴史民俗資料館について」
- 第2回 9～10月頃 (受講者の都合のよい日時) 「学校利用の実際」
- 第3回 10月13日(祝・月) 10:00～11:30 「たんけん資料館への参加等」
- 第4回 11月22日(土) 10:00～11:30 「サポーター会への参加・修了式」

### ■ 申込方法

事前申込は、必要ありません。第1回目の講座に、直接、御参加ください。入館料は必要ありません。

## 仙台夏の年中行事 文月（7月）

- 仙台では旧暦7月6日には七夕飾りが家ごとに庭などに立てられ、ここには野菜などの供え物をするという伝承がある。  
また、農家では麦藁などで七夕馬を作り屋根に載せることも行われ、この馬には先祖の霊が乗ってくると伝承されている。さらに七夕は墓掃除をする日とされ、この時期には盆行事に用いる用具を作り始めることから、盆行事との密接な関係がうかがえる。  
また、七夕飾りは大根畑に立てられたり、七夕馬には田の神様が乗ってくるといふ伝承も少なくなく、田畑の成長を祈願することともかかわりがある。
- 県内では、七夕にそれぞれの地区の子供たちが1軒の家を宿にしたり、七夕小屋と呼ばれる小屋を川原に作り、そこに七夕飾りを立てたり、自炊をしたりするなどの行事が広く行われた。  
(参考文献：仙台市史 特別編6「民俗」)